



県北Vネット+ 子どもの 居場所 & FB 通信

2024/12/21

メリークリスマス！
県北にサンタがやってきた！
みんなの想いが広がった日

メリークリスマス！ 「子どもの貧困撃退！」の声とともに第4回の「県北クリスマスウォーク Night」をやりました。栃木県北にたくさんのサンタさんたちが集まり、子どもたちに向けた温かい気持ちを届けました。

先週の宇都宮から栃木県北へ、この活動の輪が広がり、約200人のサンタさんたちが歩き、そして街頭募金に参加し、寒さを感じさせない熱い想いを込めて募金活動を行いました。

チャリティーコンサートでは、すわじゅんこさん、ミンゴスゴスペルグループの素晴らしいパフォーマンスが会場を盛り上げ、皆さんの笑顔と希望に満ちた時間となりました。

この活動は、栃木県北から全国、そして世界へとつなり、少しづつですが確実に「子どもの貧困をなくす」ための力になるといいですね。一歩一歩が、未来のために大きな力となり、社会全体を変えるきっかけとなる。

支えてくださったすべての皆さん、そして参加してくださったすべての方々に、心から感謝の気持ちを伝えたいです。

2024/12/07

TOBU大田原店で募金活動

大田原のTOBU百貨店でクリスマスウォークの街頭募金活動を行いました！たくさんの方々に足を止めていただき、温かいご支援をいただきました。本当にありがとうございます。皆さまの協力が子どもたちの未来を明るく照らす力になります。

この募金は12月21日に開催されるクリスマスウォークNightや、関連するチャリ



ティ活動に活用させていただきます。

また、募金活動中には多くの方々から「応援しています！」といった励ましのお声もいただき、スタッフ一同大変嬉しく思っています。

「音楽を通じて人とつながる喜び」を
改めて感じた障害者とのセッション。
～岡倉ゆかりさん～

今週の「とちぎフ
レッシュ LIVE」では、
音楽家岡倉ゆかりさん
をゲストに迎え、ピア
ノの生演奏と音楽の素
晴らしさを語り合う時
間を過ごしました。

ピアノ演奏やゴスペル指導など多方面で活躍されている岡倉さんと、その人生と音楽の魅力をじっくりとお伺いしました。その歩みや活動の背景に触れるだけでなく、音楽やゴスペル体験も共有しました。

■ 「幼稚園の頃、 楽譜が絵のようだった」

岡倉さんが音楽に出会ったのは幼少期。「幼稚園の頃、オルガン教室で初めて鍵盤楽器を触れたとき、楽譜が絵のように感じられた」と語ります。その感覚が今でも音楽活動の基礎となっているそうです。音楽大学ではクラシック音楽を専攻し、厳しい練習の日々を送りましたが、当時は「音楽を楽しむ余裕がなかった」とのこと。技術

や評価を求める環境で、喜びよりもブレッシャーが勝っていた時期があったそうです。

■ 「表現すること」の意味を探る

卒業後、音楽から離れ、演劇の世界に挑戦したそうです。そこで「表現すること」の意味を学び、再び音楽に向き合うきっかけ

けとなったのが、障害を持つ人とのセッションでした。最初は不安もあったそうですが、演奏を始めると皆が笑顔で歌い、踊り、音楽を心から楽しむ姿に感動。「音楽を通じて人とつながる喜び」を改めて感じた出来事だったそうです。

■ リアルにゴスペルを体感。

配信ではゴスペルの魅力についても語られました。技術ではなく「祈り」や「心の叫び」を音楽で表現するのがゴスペルの醍醐味だそうです。その一環で初心者の私

(しょうちゃん)に「上を向いて歩こう」のレッスンをしながら歌い、ゴスペルのエネルギーを体感しました。リズムに乗りながら体全体で歌うことで、言葉以上のメッセージが伝わるひとときでした。さらに、配信では岡倉さんがピアノで「この素晴らしい世界」を披露。の美しい歌声とメロディーが視聴者の心を深く打ち、コメント欄には「ステキ」「演奏に引き込まれた」といったコメントが寄せられました。ピアノの旋律が言葉以上に「音楽の力」を伝える場面でした。

■音楽で広がるつながり

音楽の持つ「癒し」と「つながり」の力を存分に感じることのできる活動は年齢や性別、障がいの有無を超え、音楽で多くの人々を笑顔にするものです。「音楽を通じて心が一つになる瞬間を共有する」という想いは、視聴者にも深く響いたのではない



4月から youtube はじめました。
チャンネル登録、お願ひます！
<https://www.youtube.com/@shouchann>

今月のSOS

FB 利用世帯数

12月新規 10、総数 38 世帯
1月新規 10、総数 48 世帯

予約なしでOK
食品配布会
毎月第2土曜

13-15時●F B県北事務所

新規利用者

■ 12月：10家族

12月2日●ONI 男63・初・大田原。独居。7月に退職、失業給付ができるまでお金がない ⇒ 食品 2.1K

12月3日●EHN 男71・23年から継続・大田原市。独居、警備員。体調良くない、生保申請中 ⇒ 食品 1.3K

12月4日●SNM 女52・初・大田原。姪と2人。。現在失業中、12/13の手当の後支給停止に。妹が死去後、その子供（16歳、知的障害がある）の養育をしている。妹の子（16）知的障害があるこのまま就職がなく失業手当が打ち切りになる場合には、生保申請の申請を検討する。妹の子（16）知的障害がある。精神的に参っている。無保険で医療機関に受信できず精神手帳2級の資格を停止した ⇒ 10K 食品 5.4K

12月10日●MST 男81・初・矢板。2人家族 ⇒ 食品提供

12月14日●MAZ 男57・初・矢板。独居。車がないので就労に制約がある。仕事が安定しない。 ⇒ 米 5K 他食品

12月14日●KTN 男72・初・大田原。独居。車がなく高齢なので、安定した就労は困難な状況。 ⇒ 食品提供

12月25日●SHJ 女42・初・大田原。5

人家族。 ⇒ 米 5K 食品 3.7K

12月25日●RNK 男35・初・大田原。4人家族。病気で仕事なく困窮。 ⇒ 米 3K、食料 1.3K

12月27日●HIS 女69・初・大田原。3人家族。 ⇒ 米 2K 食品 0.9K

12月27日●HIS 女69・初・大田原。3人家族。 ⇒ 米 2K 食品 0.9K

■ 1月：10家族

1月6日●HKJ 男30・初・住所不定（車中泊）。独居。無料定額宿泊所を紹介し 1/7 に面接予定 ⇒ 缶パン他

1月11日●TKR 女41・初・那須塩原。4人家族。母子家庭で収入すくない。子供たちに発達障害あり、就労に制約がある。3人も不登校 ⇒ 米 5K 他食品提供

1月11日●CKN 女35・初・大田原。6人家族：夫（46）、長男（中1）次男（小5）三男（小2）四男（0）と本人。お金なく。HPを見てきた。過去にコロナ時に利用あり。 ⇒ 米 5K 食品 4.8K

1月14日●OSG 男51・初・大田原。父と2人。無職、障害者療育手帳（障害年金）。父親は左手麻痺し、最近就労支援A型を利用開始した。 ⇒ 障害者年金が支給されており 2月から就労支援を開始す

るため、あと五回程度のFBの利用。

1月15日●KHS 男68・初・那珂川。長男（精神障害/GH 入居）と2人。社協介が介入している。、母親の精神的課題有り、発言に違和感ある行動が増えている。 ⇒ 食品提供

1月15日●AKO 男63・初・那珂川。独居。犯罪歴がある。再犯を繰り返しており仕事が定着しない。所持金5万円となり生保申請。 ⇒ 食品提供

1月18日●KKW 男28・初・矢板。4人家族：妻（25）長女（3）、長男（1）は乳児院だったが1月末より同居予定。物価高で節約をしてもお金が足りずガソリン代も値上げで大変。子育を相談できる環境がない ⇒ 米 5K 食品 4.4K

1月20日●TYM 男69・初・大田原。娘と2人。娘とは食事が別、仲が悪いわけではないが。 ⇒ 米 5K 食品 6.1K

1月22日●TMR 女46・初・那須。独居、生活保護である。母は施設に入所し、子ども2人とも児童養護施設。金銭管理が上手くいかず支給日まで困窮する ⇒ 食品提供

1月22日●UAI 男44・23年から継続10回会・大田原。父と2人。ギャンブル依存症で働く意識は薄い。発達障害が疑われる ⇒ 米 2K 食品 1

たのではないでしょうか。

（編集後記）

今回のインタビューを通じて、音楽は言葉を超えて心をつなげる力を持っています

が、岡倉ゆかりさんの話を聞くことで、さらにその深さを感じました。音楽で多くの人々を支え、元気を届けることができる人がいることは本当に素晴らしいことです。

視聴者の皆さんに感謝を込めて。次回のライブ配信もお楽しみに！

■ ■ ■ ■ ■ 県北で社会貢献やボランティア・SDGs活動に積極的に取り組んでる人に聞きました (安井将太) ■ ■ ■ ■ ■

ワーカーズコープ…協同労働の魅力。
お金も自分たちで 経営も自分たちで
地域の貢献も自分たちで…という働き方



■那須まちづくり広場から広がる未来

こんにちは！今回は「ワーカーズコープ」と「協同労働」について、基本的な考え方や那須まちづくり広場での実践をご紹介します。ゲストは相良孝雄さんと堀部祐輝さん。 地域の課題解決に挑み、多世代がつながる場所をつくる協同労働の魅力を、ぜひ感じてください！

■働く人が自分で出資し、経営し、意思決定を行う

「ワーカーズコープ」は、働く人が自ら出資し、経営に参画し、意思決定を行う共同労働を基盤とした組織です。これは、ただ働くための職場を提供するのではなく、働き手自身が主体となり、自分たちで働く場をつくるという画期的な仕組みです。

- ①出資：働く人が資金を出し合い、経営に関わります。
 - ②経営参画：全員が意思決定に参加し、給与や事業計画を話し合います。
 - ③地域貢献：地域課題を解決する仕事を自ら創出します。
この仕組みを通じて誰もが平等に意見を持ち、働きがいを感じられる社会を目指しています。

■小学校跡地「少子高齢社会の小さな拠点」

那須まちづくり広場は元朝日小学校を活用して事業が生まれました。広場は「少子高齢社会の小さな拠点」として、多様な人々が集い、学び、楽しむ場所を提供しています。

- ・障害福祉サービス：放課後デイサービスや生活介護など、障害のある方々を支える事業を展開。
 - ・コミュニティカフェ「ここ」：地域住民や観光客が気軽に集まれる場として、温かい食事や交流の機会を提供しています。
 - ・自然食品店「楽校 de マルシェ」：地元の農家や生産者が提供する有機野菜や自然食品を販売。健康で安心な食生活を提案しています。
 - ・ゲストハウス「あさひのお宿」：1泊3,500円から利用可能なドミトリ一形式の宿泊施設。観光や合宿、ビジネス利用にも対応しています。

- ・ツリーハウスづくり：自然を楽しみながら地域活性化に貢献するプロジェクト。子どもたちにも大人気です！

那須まちづくり広場は地域の課題解決に向けた「協同労働」のモデルとして多くの可能性を秘めています。たとえば高齢化が進む那須町では高齢者が安心して暮らせる住宅やサービスを提供することが重要です。

また、若者が地域で働き、学び、楽しむ機会を増やすことで持続可能な街づくりを実現しています。さらに、広場内ではツリーハウスの建設など、自然を活かした新たな試みも進行中。訪れる人々が樂しみながら地域に貢献できる仕組みがどりどり広がっています。

■人と地域につながる拠点

編集後記●今回ワーカーズコープの協同労働という働き方と、その実践の場である那須まちづくり広場の魅力をお伝えしました。相良孝雄さんの力強いリーダーシップと、堀部祐輝さんの若い世代ならではの柔軟な発想が、地域づくりに新たな風を吹き込んでいます。那須まちづくり広場はただの施設ではなく「人」と「地域」がつながる拠点です。

認定 NPO 法人 とちぎボランティアネットワーク

会員大募集

年間＝賛助会員 3,000 円、支持会員 5,000 円、

団体会員 20,000 円 (安っ !)

隔月で『ボランティア情報』

隔月で「FB うつのみや通信」

隔月で「県北Vネット+ FB 大田原通信」3冊届く！

助け合う 那須・県北 づくり



編集後記) 冬用タイヤ、県北倉庫にあ
るので履き替えにいったら、なんとス
タッドレスをそのまま履いていた！
3月に交換しなかったのです。トホホ
(矢)

電話 0287-48-6000 (安井)